

# 『がん患者会・サロン ネットワークみやぎ』発足にあたって

- H27.10.27 -

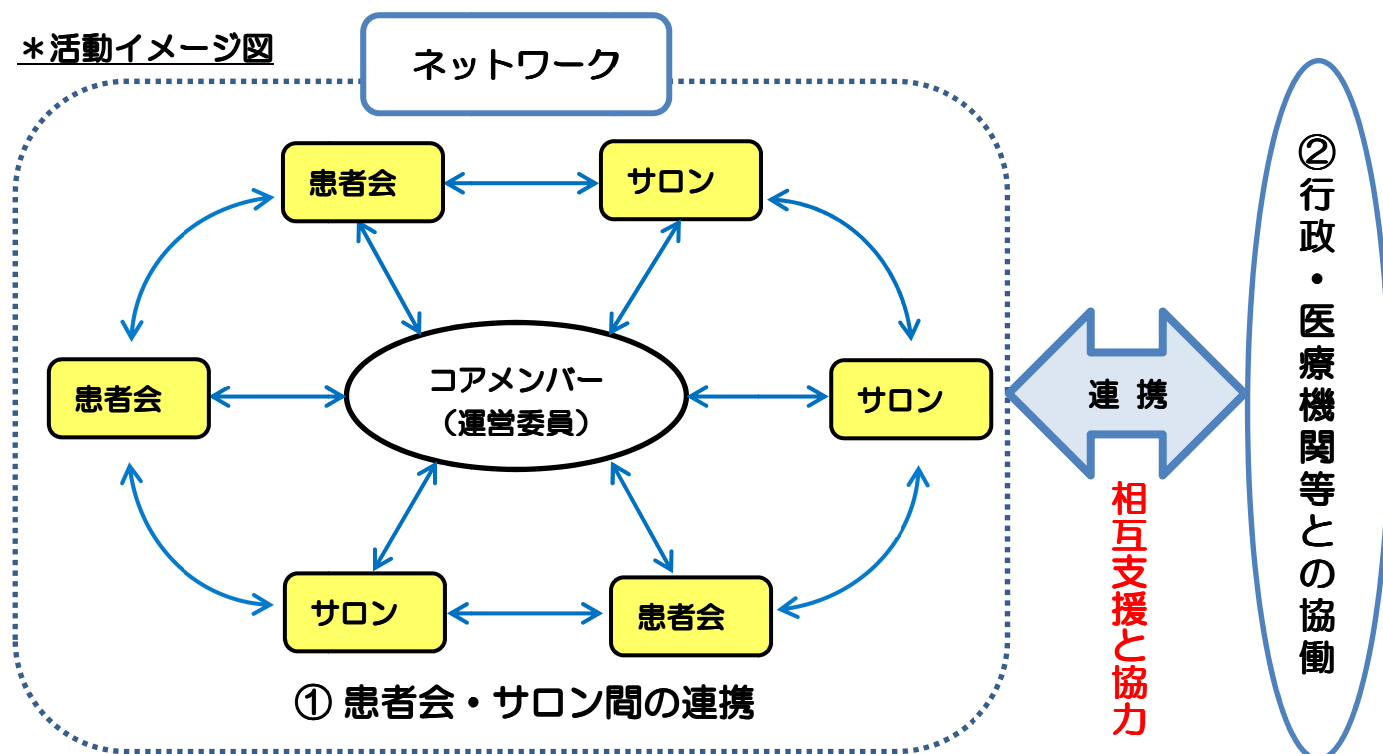
## 1. 目的

「がんになっても自分らしく生きることのできる宮城県」をめざす

## 2. 活動目標

- ①患者会・サロン、患者支援にかかわる方たちとの交流や情報交換等で連携を深め、活動促進を図る
- ②がん予防の普及・啓発活動から治療やケア、生活における課題解決のため、行政や医療機関等との連携を深め、協働する

### \*活動イメージ図



## 3. 活動内容

- ① 患者会・サロン間の情報共有と共同活動による連携を図る
  - a. 患者会・サロン同士が支え合う
  - b. 情報をメール等で各患者団体へ配信する
  - c. 全体集会・交流会・研修会等を企画、開催する
- ② がん予防の普及・啓発とがん患者支援体制の構築をめざし、行政・関係機関等と協働する
  - a. イベントや研修会を通して体験者の思いを発信し、患者団体の活動紹介を行うと共に、がんの早期発見・早期治療等の啓発活動を行う
  - b. がん患者・家族の声を集めて、今後望まれる支援などを行政や医療機関に届ける

## 4. 運営

コアメンバー（運営委員）は、代表 1 名、副代表 1 名、委員 3 名で構成する。

平成 27 年度の事務局は、「東北大学病院がんセンター先進包括的がん医療推進室」と「宮城県がん総合支援センター（宮城県対がん協会内）」に置く。次年度以降は、「宮城県がん総合支援センター（宮城県対がん協会内）」単独となる。